

やまゆり

学校だより

令和6年1月30日

79号

学校長 杉本賢二

校訓 「和の心」
学校教育目標 「社会に貢献しながら自立する生徒の育成」 一気づき・考え・実行するー
校内研究重点 「個別最適な学びと協働的な学びで、主体的に学習する生徒を育成する」

学校教育重点目標 「 小中学校の**連携** 」

令和6年度「入学説明会」を開催しました

昨日1月29日(月)に令和6年度の入学説明会を開催しました。入学予定者7名が全員参加し、緊張した中にも、しっかりした態度で生徒会執行部の生徒や本校教職員の話を聞き、授業を参観することが出来ました。中学校入学への期待を膨らませ、不安を減少させることが出来た入学説明会をすることができたと思います。

生徒・教職員一同、新入生の入学を心より待っています。保護者の皆様も全員参加していただき、ありがとうございました。今後もよろしくお願い致します。

入学予定の7名の児童



生徒会執行部は学校説明を担当



入学生・保護者が全員参加



6年生担任の小関先生も参加



司会の千葉教頭先生



生活・学習・経費の説明 高村先生



服装・生徒会説明 三浦先生



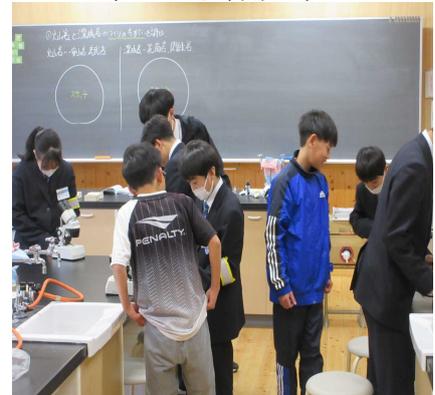
保健に関する説明 宮本先生



2年生の授業見学



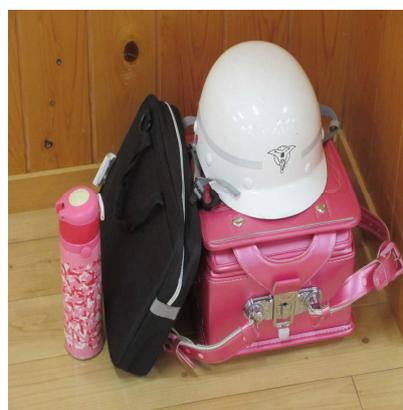
1年生の授業見学



千葉教頭からPTA活動の説明

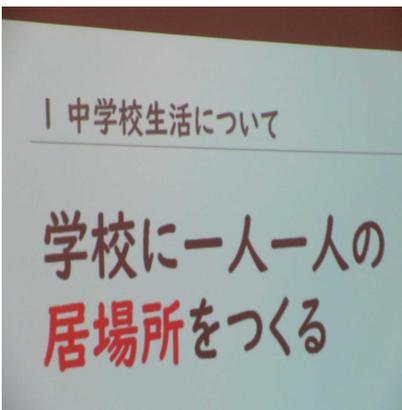


整然としたかばんの置き方



入学説明会の会場の壁に整然と左の写真のようかばんが並べられていました。この一部の状態からどんな教育を受け、どのようなレベルにある児童なのかが分かります。とても良い教育です。

生徒会執行部の生徒の学校紹介のスライドの一部 良く準備し、分かりやすく伝えました。



学校教育重点目標 「 **確かな学力の育成** 」

主体的に授業を公開し、協働研究をしています

昨日、3校時に外川先生が保健体育の学習指導を公開し、その後参観した教職員で協働研究をしました。「令和のやまなし教育活動モデル事業」の協力校として、一人一人の学力保証を目指し、「個別最適な学習と協働的な学習で、主体的に学習する生徒を育む」ことを推進しています。

毎日・全職員で研究を推進する

公開研究会は、昨年10月に行いましたが、その公開授業1回、そして一人の授業(天野先生の国語科授業)で生徒が大きく変容することはとても難しいことです。

本校の研究は、毎日・そして全職員で個人と集団に適切な指導をすることによって確実により良い学校生活や学習の成果に結びつけることをめざしています。

仕事をする上での主体性や学び続ける気持ちの大切さ

特に生徒の皆さんに学んで欲しいのは、昨日の「外川先生の学習指導に対する姿勢」です。全職員で学習に関する研究を推進している中で、特別に外川先生が授業を公開しなくても良いのです。若い外川先生にとって、校長や他の経験のある先生方に授業を公開するのは勇気もいることです。「組織の中ですべきことを主体的に率先して実行する姿勢、学び続ける姿勢」。こういう力が何の仕事をする上でもとても重要なのです。

同調と付度ではない、本当に信頼し合える人間関係の構築

また、他の先生方も良い点は評価し、課題点もしっかり指摘しています。人間関係を壊さないようにするには、何も言わない、または良い点のみ言っていれば良いのです。しかし、本校では改善点も指摘し、お互いに学び合いながら職業人として実力を向上させ、より良い教育を生徒に提供できる体制がとれています。

「人間関係の良さは、仕事に直結します。」

外川先生の授業に対し、放課後に研究主任の高村先生、組谷先生も加わり遅くまで校内の今後の研究に役立てるための話し合いをしていました。

他校の研究指定校の視察・大学の研究会等への主体的参加で学び続ける努力

● 今は多忙化の中で、教職員も研究会に参加する余裕がない時代です。

○文科DX・生成AI指定校 相模原市中野中学校の公開研究会に参加 三浦先生・組谷先生
○早稲田大学河村研究室 「協働学習」に関する研究会 研究主任 高村先生

外川先生の体育の授業実践から学ぶ

外川先生の学習指導から学ぶ 【生徒・外川先生の指導の良さがたくさんある】

- 保健体育 **地震の危険を予測し、自ら主体的に回避する学習指導** →学校教育重点目標
- 自分ごとにできる学習 **本当に生活に役立つ学習** **主体性・動機付け向上**
- 3学年での**異学年交流** 令和のやまなし教育活動モデル事業の条件を満たす
- 学習キャリアパスポート使用 3時間での「**単元内自由進度学習**」
- 3学年で学習でも**安定度×主体性はとても高い** 規律・マナー・配慮・聞く姿勢・メモ◎
- QUのデータを生かした学習指導** 自己承認・他者承認・嫌な事・孤立対応
- 目標設定と課題設定** 明確な学習目標と主体性向上の課題設定
- 具体的事象に焦点化** 津波・液状化 → 土砂崩れ・停電・交通の遮断・避難所・動物
道志の地形・身近な事案
- 個別最適な学習** 本日の内容 3学年異学年交流であっても教室で**ICTで可能な学習**
- 一人一人が**自分の考えを根拠を用いて形成する** → 異学年交流 で違う考えを交流
- 発言の主体性** 3年生の主体性◎
- 発言の内容** ・避難所「やまゆりは危ない」かも。疑うことの重要性
・お年寄り・障がい者・動物・トイレ・メンタル・電気・多様な食べ物
- 振り返り** 知っていてもやらない人も多い・実行することで**自己調整**

工夫・改善 **生徒が質問できたり・気づけると良い内容**

今後の学習で改善

改善点が明確になることは成果

単元の説明

- **異学年交流の意味・目的**
- **めあて・B評価について理解を深める** → どんな成果物で評価
- **課題設定** いつ・どのような設定するか

個別最適の課題・具体的計画

- **どのような個別化学習が可能か** 課題・作成・方法・相手等

発言

- **高学年ばかりの発言** そこに問題意識がないといけない

協働学習

- **協働学習** ・目的・各自の自己開示・発言者の固定・発言の量・成果の確認